

に以下の作品を出展しました。

伊賀と名張をつなぐ森の駅

~Forest station connecting Iga and Nabari~

伊賀市

三重県北西部に位置し、京都、奈良、伊勢など古来からの都につなぐ道を有し、交通の要衝として、江戸時代には藤堂家の城下町や伊勢神宮への参官者の宿場町として栄えてきた。

大阪と名古屋の中間に位置し、市の中心部まで双方から自動車ですべて約一時間三十分と比較的近いことから、関西・東海方面からの観光客が多い。特に旧上野市には歴史的価値のあるものが多く、観光資源が豊富である。

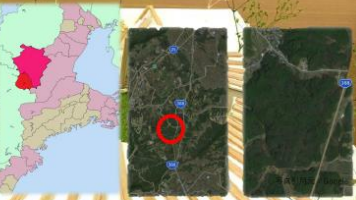
- ・伊賀忍者
- ・モク手づくり伊賀牛

名張市

三重県西部に位置し、周囲を山野や渓谷を含めた美しい自然に囲まれ、四季折々の鳥の鳴き声やなどの自然の音を感じながら暮らすことができる。

近鉄大阪線の沿線で、大阪都市圏へ約六十分の位置にあるため大阪府のベッドタウンとして発展している。

- ・「桔梗が丘」と命名されたことから、そのあとに開発される住宅地についても「つつじヶ丘」「梅ヶ丘」「百合が丘」「さつき台」「すずらん台」など、花の名を冠した住宅地が造成されることになった。
- ・名張藤堂屋敷跡
- ・青蓮寺・赤目四十八滝
- ・かた焼き・イチゴ・ブドウ



計画地について

伊賀側の名阪国道上野インターを降り、名張市にいくまでの場所。伊賀から名張に行く人、名張から伊賀に行く人または名張から名阪国道に乗ろうと思う人がおぼろげに、交通量は決して少ないわけではないが、山ばかりで何もない。名阪国道からも県外の人々が来やすく、また伊賀からも名張からも均等に足を運んでいただけるように、中間位置に計画地を設定した。

道の駅について

- ・道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力のある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」、三つの機能を併せ持つ休憩施設。(国土交通省参照)

休憩機能 情報発信機能 地域の連携機能

- ・「道の駅」は、安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供、地域のにぎわい創出を目的とした施設で、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」を基本コンセプトとしている。(道の駅公式ホームページ:道の駅連絡協会参照)

コンセプト

地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場

子どもも大人も高齢者も安心して過ごせる『地元還元型 道の駅』

- ・子育て世代が一週間に一回来たいような場所
 - ・どこからでも子供の姿が見える造り
 - ・高齢者がまわったりできる空間
- ・伊賀と名張のいいところを発信できる施設

名張側

駐車場からみた東側 立面図



トイレ

子育て世代や、お年寄りも安心して使えるように授乳室と多目的トイレを完備。また、伊賀側と名張側の両方にトイレを設置することで、どこからでもトイレに行きやすいということを意識した。

広場

円形の広場に、周りを建物で囲うことによって、中心にいると外の景色をシャットアウトし、非日常を感じることができる。日々の疲れをいやしてもらいことができる。どこにいても、誰がどこにいるか把握することができ、子どもから目を離すことはないので、安全である。バスケットコートを作ることで、子育て世代や、高齢者だけではなく、小学生から中学生などの若者世代も楽しんでもらうことができる。(大きい子が小さい子に教えるなどの機会もできる)

最近、伊賀にも名張にもおもしろなお店が増えてきたので、広場で定期的にマルシェなど開く。

伊賀市ゆるキャラ:いがかぐろ
名張市ゆるキャラ:ひやわん
写真提供元:名張市ゆるキャラ委員会

お食事処

伊賀の名産である伊賀牛をはじめ、伊賀米、伊賀越前、伊賀茶などを使った料理や、郷土料理である豆腐田楽などを楽しんでもらう。ここでは伊賀焼の陶器を器として使うことで、県外の人には魅力を発見してもらい、地元の人にとっても伊賀の文化の再発見してもらいたい。

お土産屋さん

伊賀焼や、組組などプロが作ったものが手に入る。伊賀と名張は隠れ銘酒があるので、利き酒などのイベントをしたいと思う。

体験コーナー

伊賀焼のろくろ体験、組組づくりに俳句作りなどが、楽しめる。観光客だけ対象ではなく、伊賀・名張の子もともに、地元の歴史に触れてもらうことができる。

写真引用元:土産農公HP JAIがあるさと公式HP 伊賀越前公HP



中庭から見た伊賀側 立面断面図



名張側
名張市ゆるキャラ:ひやわん



中庭から見た名張側 立面断面図

スーパー

地産地消を目指し、地元産の農産物と連携。安く野菜を売ってもらう。定期的に詰め放題などのイベントなどを開催することで県外からのお客さんも取り込むようにする。このスーパーでは、お食事処で使われている伊賀の特産物を中心に販売する。

Cafe

名張の名産であるイチゴやブドウをふんだんに使ったデザートが楽しめる。テラスからは広場が一望できるので、子どもを広場で遊ばせて、女子会などができる。このカフェでは、フルーツ狩りのできたフルーツを使う。

